

京都産業大学 むすびわざ館
第一回 『天台聲明の調べ』

■日時：2012年10月25日(木) 15時開演 16時20分終演予定

■場所：京都産業大学 壬生校地 むすびわざ館 ホール

京都市下京区中堂寺命婦町 1-10

TEL 075-277-1600 FAX 075-277-1699

※お申込み方法など詳しい内容は裏面をご覧ください。

天台声明の歴史は、第3世天台座主 慈覚大師円仁(794~864)が9年余りに及ぶ、唐への留学のうちに山東省の魚山(ぎょざん)で声明を習得され日本へ請来された時に遡ります。

以来、1150年の間、京都大原魚山中興の祖、融通念仏宗開祖 良忍上人によって諸声明相承が統一され、諸師先徳による楽理・実唱の研鑽を経て現在に至っております。

この度は、胎藏界曼荼羅供(大悲胎藏生曼荼羅)の声明をお唱え致します。胎藏界曼荼羅は、716年来唐した善無畏によって翻訳された『大日経』の説によって作図されたもので、仏の菩提心が、母の胎内のような大悲の活動により教化活動する意味を図示したものであります。お釈迦様のお言葉に「母が子供を命をかけて護るように、生きとし生けるものすべてに限りない(慈悲心)を起こせ」(『スッタニパータ』149)とあります。

仏の教えとはすべての人々が成仏することであり、そのためには慈悲の実践が必要であるということです。その教えを声明の厳かで静かなメロディーにのせ、皆様にお伝えしたいと思っております。慈悲の心とは、時間をかけて熟するものであり、慈悲心が備わってから慈悲行を行うのではありません。最初は「慈悲に心あり」で、慈悲の行為をとにかく意識して行うところから始まります。しかし、慈悲行は続けていくうちに習慣化し「熟し」てきます。そして熟してきた慈悲行は、意識しないで行えるようになります。この実践こそが、比叡山を開創された伝教大師の「忘己利他」(己を忘れて他を利する)であります。

何卒、声明のなかにこめられた深淵たる願いを皆様にお酌み取り頂き今後の生活の糧の一助にさせていただきたいと念願致しております。

京都魚山声明研究会 代表 須川實治



出演者一覧

僧衆 京都魚山聲明研究会

りゅううん じじゅうしょく 龍雲寺住職	ほんだ 本多	じっしん 実信	ばいのく きょうがくしんごん ごだいがん 唄匿・驚覺真言・五大願
しょうりんいんじゅうしょく 松林院住職	すがわ 須川	じっこう 實洽	さんげ たいよう 散華・対揚
かんきいんじゅうしょく 歓喜院住職	しがらき 信楽	こうじ 香爾	しょうれい え こうほうべん 唱礼・廻向方便
ほうりんいんじゅうしょく 法輪院住職	ほんごう 本郷	せんかん 泉観	くほうべん すいざい えこう 九方便 (出罪・廻向)
かいこういんじゅうしょく 戒光院住職	たかやま 高山	りょうげん 良彦	くようもん によし 供養文・鏡師
ちじょういんじゅうしょく 池上院住職	あなほ 穴穂	ぎょうにん 行仁	だいさん 大讃
むどうじほっし 無動寺法嗣	まえだ 前田	こうき 浩紀	ぶっさん こうしち 佛讃・甲四智
とうよういんじゅうしょく 東陽院住職	さいとう 齋藤	りょうじょう 良成	くほうべん さらい 九方便 (作礼)
りゅううん じふくじゅうしょく 龍雲寺副住職	ほんだ 本多	じゃくしん 寂信	ちやくざさん 着座讃
ほうこうじほっし 方廣寺法嗣	きのしたじゃくゆう 木ノ下寂優		にゅうどうさん はちし 入堂讃・鉞師

天台聲明の調べ

日時／2012年10月25日(木)

15時開演 16時20分終演予定

申込方法

(1)氏名 (2)氏名カナ (3)年齢 (4)郵便番号 (5)住所 (6)電話番号
(7)参加希望人数を明記のうえ、ハガキか FAX にてお申込みください。

入場無料

●申込期間／2012年9月1日(土)～10月15日(月) ●定員／350名

●申込先／〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学 ギャラリー「天台聲明の調べ」係あて
FAX 075-277-1699

応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は聴講券の発送をもってかえさせていただきます。(聴講券は10月19日(金)発送予定です。)参加希望人数が複数の場合は、申込みいただいた方に人数分の聴講券をお送りします。応募の際にお送りいただきました個人情報、本シンポジウムの抽選および聴講券の発送以外の目的では使用いたしません。